平成 25 年 8 月 27 日

公益財団法人日本認知症グループホーム協会

拝啓　時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび、日本火災学会といたしまして、厚生労働省平成 25 年度老人保健事業推進費等補助金の内の老人健康等増進等事業として、厚労省から補助金を得て、高齢者が生活する空間における火災安全対策のあり方に関する調査事業を実施することとなりました。この調査事業の一環として、インターネットを活用したアンケート調査を企画しました。

この調査は、高齢者の方が生活する空間を提供している事業者の方を対象とし、高齢者の方が生活する空間の防火対策の取り組みの実態を把握し、少ない労力と資金を追加することによって、この空間の火災安全性能を向上させることができる手法の提案を目的とし、その成果は厚生労働省の今後の政策の策定に資することが期待されるものです。このアンケートの内容は、高齢者住居を有する建物の概要、運営管理体制、防火・避難設備機器の整備状況、防火管理の体制、日常的な訓練等に関するものとなっています。

なお、本アンケートは、9 月 17 日にウェブ上（https://rsch.jp/eqt1/?46962_kasaigakkai）に公開され、ウェブ上で記入していただく形になっております。貴団体におかれましては、上記の趣旨をご理解の上、貴団体の所属会員並びに関係事業者の方に、本アンケート調査への協力を依頼していただけますようお願いいたします。

敬具

公益社団法人　日本火災学会
会長　田中哮義